

1. 会長挨拶（高山会長）

- ・壬生町でも高齢者を対象とした新型コロナウイルスのワクチン接種が、6月6日から始まります。学術的には、接種が進めば感染収束が早まるだろうと期待されています。我々世代（64歳未満）が接種を済ませるには、まだまだ時間がかかると思いますが、今まで通り感染防止対策をしっかりとって活動していきたいと思います。
- ・本日は、会長エレクト主催の協議会です。宜しくお願い致します。

2. 幹事報告（高山会長）

- ・2021年7月28日（水）が石田ガバナー公式訪問ですので、その前に片柳ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会（公式訪問について）を7月14日（水）に開催したいと思います。
- ・現況報告書作成のため、各委員会の2020-21年度の実績報告書と2021-22年度の事業計画書を未提出の委員長は、なるべく早く提出をお願いします。

（提出先 fax：0282-86-6339 mail：mibu-rotary@cc9.ne.jp）

- ・日本事務局より「ロータリー親睦活動月間」のリソースが届いております。（全員に配信）
- ・国際ロータリー日本事務局より「非常事態宣言、まん延防止等重点措置区域が拡大されている状況を鑑みて、2021年6月30日までに在宅勤務を延長」のお知らせが届いております。
- ・本日のオンライン例会参加者は8名です（高山会長、川嶋ガバナー補佐、栗原会員、松本会員、奈良部会員、中山博文会員、広瀬会員、事務局）

3. 委員会報告（松本藩校サミット準備委員長）

- ・「全国藩校サミット壬生大会」の実行委員会からの報告で、運営費の資金調達目標額400万円が達成になったそうです。皆様から職協賛・広告協賛のご協力を頂き、目標達成出来ましたこと御礼申し上げます。

4. その他の報告（川嶋ガバナー補佐）

- ・グローバル補助金事業『タイ国最南部にあるヤラ県の病院に手術台を寄贈し、外科医を増やすためのトレーニングプログラムを実行して地域の医療専門家の能力を向上させ医療システムを強化することを目的としたグローバル補助金の支援』に関して、地区DDF資金の使用が承認され、次年度へ継続事業となりましたので、今後も協議していきたいと思います。

5. その他の報告（奈良部会員）

- ・会員が心一つになるために、オンライン例会でもロータリーソングを流してはどうかと思います。（高山会長：検討します）
- ・新入会員のセミナー開催についてですが、新型コロナウイルス感染拡大のため、今年度は第6グループIMが中止になってしまい、壬生クラブも通常例会が出来ない状態ですが、3年未満の会員に対しては、新人セミナーを開催すべきだと思います。（高山会長：新人セミナーは必要なことなので、コロナ禍ではありますが、感染防止対策を十分にして次年度はR情報委員長主催で、講師を立てて、3年未満の会員を対象に実施することとします）

6. 例会内容（高山会長エレクト主催）

- ・次年度の「会長方針」についてご報告致します。（詳細は現況報告書を確認して下さい）
『伝える力と広める力がロータリーの未来へ』と題して会長方針を述べさせていただきます。
昨年来、コロナ禍の影響で日本中の経済活動が停滞し、我がクラブにおいても、全てのロー



タリー活動がストップするという、クラブ発足 40 年の歴史の中で、初めての出来事が起きてしまいました。この間、会員の皆様におかれましては、様々なご苦勞が発生したこととご推察申し上げます。今後も変異株等のクラスター感染に襲われることは否定できない状況の中、2 年連続での会長を引き受ける事は大変戸惑いがございますが、壬生ロータリークラブのチャーターメンバー・パスト会長他、会員みなさまの支援を頂き、微力ながら務めて参る所存ですので引き続きよろしくお願い致します。

さて、RI 会長 シェカール・メータ会長のテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。このテーマは、ロータリアンが、奉仕の理念を行動へ移すための言葉として用いられていますが、私は、一人一人がロータリークラブに在籍する事によって、幅広い業種や年代の人と出会えることや、ロータリー活動を通して得ることが出来る貴重な経験や知恵を学べる事。そして多くの友人を持つことが、まさに誰かの人生のみならず、自分の人生も豊かになるのだらうと考えます。また、2550 地区 石田順一ガバナーの方針・目標は「未来のクラブを描きましょう」です。6 の地区方針と、10 の目標を掲げられています。石田ガバナーの方針に基づき、目標達成のために活動していきます。中でも、クラブの価値観を共有し、クラブの中長期的戦略計画策定が非常に重要です。会員一人一人が、5 年後にどのようなクラブになりたいか自問すべきと考えています。

我々を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、その様な中でもロータリー活動を続けることができることに感謝しながら活動したいと思えます。

どうか皆様、昨年度以上のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

・次に片柳均ガバナー補佐のメッセージをご披露いたします。(詳細は現況報告書を確認)

ロータリーはとても大きな変革の時を迎えていると言われます。「ロータリーの未来形成」や「多様性、公平さ、開放性 (D・E・I)」に関する声明など新しいロータリーを組上げて行こうとしています。それらに対して、10 項目の目標の中に、IT 活用の推進があります。「My Rotary への登録推進」「ロータリークラブセントラルへの全クラブ登録を促進」と具体的な目標です。ここにはそれぞれを活用する事で、様々なクラブ運営の機動力になると考えます。ロータリーの変革に対応するためにも新しい IT 部門の活用を推進しましょう。さらにタイ国 3350 地区からのグローバル補助金申請や、栃木 RC で進めてきたローターアクトクラブの承認について継続事業になっております。

石田順一ガバナーの地区方針と目標をまとめることで「未来のクラブを描きましょう」と考えます。今年一年間石田順一ガバナー年度が素晴らしい年になりますよう、皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

6月 ロータリー親睦活動月間

6月 9日(水)	総会(次年度予算案・事業計画承認について) 直前理事会	オンライン例会
16日(水)	休会	
23日(水)	創立 40 周年記念イベント(世界時計贈呈式)	壬生町役場
26日(土)	移動例会(会長・幹事退任挨拶、4・5・6 月誕生会)	日本料理「篠」
30日(水)	各委員長引継・臨時総会(会計監査報告・承認)	オンライン例会